

ユニアデックス株式会社

テレワーク・デイズ実施風景



オフィスエントランスの風景（撮影日7/24）

普段は始業前10分ほど前は、左手側いっぱいまでエレベータの待ち行列となるが、ほとんど待ち時間もなく、混雑緩和に効果があった

本社所在地	東京都江東区
従業員人数	2,556人
実施人数	延べ1,639人（ユニークユーザー601人）
実施エリア	本社（豊洲）
実施形態	■在宅勤務 ■サテライトオフィス勤務 ■モバイルワーク勤務
実施概要	<p>2020年オリパラを見据えた混雑緩和とテレワーク習熟、災害時の事業継続の確認、通常業務のテレワーク化への障壁確認を目的とし、以下の内容で実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 7月23日～27日までをテレワーク・デイズとして本社（豊洲）に在籍する社員を対象とし、7月24日をコア日とし、対象者の50%参加を目標、コア日以外は20%参加を目標とした。 通常のテレワーク制度よりも実施形態・参加対象者を広げた。（通常は上司承認者かつ自宅のみ、今回は本社在籍者全体およびサテライトとモバイルワークもテレワークとして定義。）

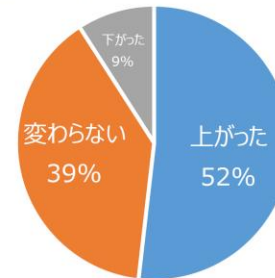
実施結果

自宅だけでなく、本社以外の事務所やサテライト拠点などをテレワークとして定義したため、通常よりも参加しやすく、本社の混雑を緩和することができた。特にコア日の7/24は効果的であった。

■各日の参加率



■生産性



生産性向上の主な要因

- 通勤時間短縮で心身の疲労が少ない
- 周囲の雑音がない
- 時間管理の意識を高く持てる
- テレワークに適した業務を予め準備する

■総括・今後に向けた取り組み

- テレワークを実体験することで、テレワークに対する意識や自身の業務改善、コミュニケーション方法の改善に対する意識が向上
- 2020年オリンピック・パラリンピックに向けて定期的にテレワークを取得できる取り組みを実施する予定